

静岡県議会議員

鈴木ゆきこ 通信

2025・春号
浜松市田中区選出



鈴木康友知事による「初めての予算編成」となる
令和7年度予算は、「チャレンジ元年」「財政改革元年」と
位置づけ、集中的に改革が進められています。
みなさんの声を通すよう、しっかり取り組んでまいります。
鈴木唯記子

令和7年度当初予算について

(静岡県令和7年度 当初予算編成・組織改正の概要より)

新報 富士山の保全と安全登山の強化

富士登山における安全対策
・条例による登山規制、入山者の制限(4,000人/人)
・規制箇所: 3箇所(登山口、4箇所(登山道内))

新報 富士登山5合目半歩行者専用歩道
・コンストラクション・マネジメント
の導入による事業推進
・R7-8: 事業推進
・R7-8: 事業推進

事業費 5億1,800万円

新報 静岡県ウェルネスプロジェクト

ウェルネス産業の振興と健康寿命の延伸を促進
「静岡県ウェルネスプロジェクト」を立ち上げ

全国1位の健康寿命を更に延伸

○ウェルネス・フーズEXPOの開催
・静岡県産の食品・飲料等の
新たなビジネスの創出

○新たなプラットフォームの設立
・ビジネス創出に向けた異業種交流の推進

事業費 1億2,700万円

新報 住宅耐震化支援

○本県住宅の耐震化を促進
・耐震診断の延長(〜R7)
・耐震シェルター等の導入支援
・R00年(〜R7)に前倒し

事業費 5億5,200万円

新報 少子化対策、子育て支援の充実

「ふじのくに」少子化対策の推進・確立」の改訂
・地域特性に応じた分析
・時間的・経済的負担の軽減

事業費 6億700万円

全国初 「子育て」推進に向けた
男性育休の長期化促進

・対象: 中小企業の男性従業員
・内容: 国定休 28日
→ 県上乗付 29〜56日
・支給額: 上限5万円

・雇用主側の意識改革も
あわせて実施(くみみん認定)

事業費 2,400万円

政策の推進に向けた組織体制の強化

※制度は本県の意向に沿って、各関係機関と連携して検討されるものとする。

1. 行政の推進に向けた体制の整備

○政策推進、関係機関との連携
・知事直轄機関及び関係機関を連携し、迅速な対応を図る。関係機関、関係機関を連携し、迅速な対応を図る。

2. 民間の推進に向けた体制の整備

○民間の推進に向けた体制の整備
・民間の推進に向けた体制の整備。民間の推進に向けた体制の整備。民間の推進に向けた体制の整備。

鈴木ゆきこ 政務事務所

〒430-0842
浜松市中央区大柳町98

TEL&FAX
053-482-9261

*メールアドレスが変更になっています
ご変更お願いいたします。こちら

✉ yuki230409@gmail.com



環境省へ要望書提出

- ▶ 「社会問題化する多頭飼育崩壊への対応を求める要望書」
 - ▶ 「生体移動販売の規制強化の要望書」
- について、中田宏環境副大臣に要望書を提出し、現状と今後について意見交換を行ってきました。
- 動物愛護法(動物の愛護及び管理に関する法律)は議員立法のため、議員に現場の困窮した状況について把握してもらう必要があります。
- 中田副大臣は浜松市の元市長であることから、地域事情を把握されており、具体的な事例についても意見交換をすることができました。
- また、動物虐待の内容になりますが意見書(地方議会から国に対し提出する要望)が今議会で議決されました。



左から、中田浜松市議、ベッパ連須藤副代表、ベッパ連黒田代表、中田環境副大臣、捨て犬捨て猫ゼロの会・成瀬事務局長、上田参議院議員、私

静岡県歯と口の健康づくり 条例改正検討委員会

平成21年に制定された条例を現状を踏まえたものに改正するよう検討がされています。

議員になる前は、歯科技工士として働いていましたので、委員として参加させていただきます。

認知症の方が急増し、社会問題化している昨今、口腔内の健康と認知症の関連性について、歯を多く失うほど認知症のリスクが高まることが報告されています。

その予防として、日頃から歯磨きやフロスマウスウォッシュなどの適切な口腔ケアは大切ですが、定期的な歯科検診は重要です。しかし、健康診断に比べると歯科検診の受診率はかなり低いです。

虫歯をひどくしてしまうと、治療も痛くなり時間もお金もかかります。

歯は支え合っているもので、1本の歯が抜けただけでもバランスが崩れ、歯並びが悪くなりそこから骨も吸収してしまうため、適合する義歯が作りにくくなってしまいます。

半年に一度は歯科検診をして、よく歯むことを意識した生活習慣を心がけていくことで知機能の低下リスクを減らすことが期待できます。



三二県政報告会やってます!

第2or第3土曜日13:00〜15:00に開催しています。事前予約で2名様以上でお願いしています。

事務所まで以下の電話・FAXかメールでお申込みください。

その時に内容や質問などもいただけると助かります。

内容としては、犬猫に関することが多いですが、漠然とした内容でも大丈夫です!



プロフィール

鈴木唯記子(すずきゆきこ) 1975年8月
経歴 浜松市立通津小学校卒業
浜松市立江南中学校卒業
浜松市立高等学校卒業

共生会歯科技工士専門学校卒業
歯科技工士として勤務
2015年 浜松市議会議員初当選(2期)
2023年 静岡県議会議員初当選(現在1期目)



事業見直しと中期財政計画

静岡県令和7年度 当初予算案資料編より

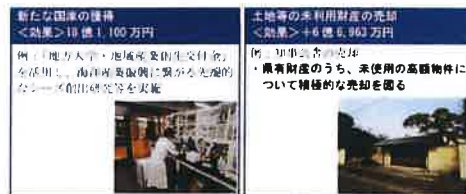
令和7年度予算の財源不足は、試算段階では620億円（リーマンショックと同等）と見込まれていましたが、70億円削減された550億円となりました。

知事が各部署のトップを集めて予算の見直しを指示。全庁的予算削減につながりました。

<歳入の見直し> 787事業 106億円



<歳入の確保> 76件 30億円



「令和6年度 スポーツ・文化観光委員会」

～2月定例会 主な委員会質疑～

- ・富士山条例
- ・観光公式アプリ「TIPS」
- ・レガシスと静岡遺産
- ・ユニバーサルツーリズム
- ・駿河湾フェリー運休による影響
- ・スポーツ成長産業化関連事業 など



スポーツ・文化観光委員会の様子
質疑と答弁、合計60分が一人の持ち時間となります。
委員会によって持ち時間は多少異なります。

check!ここ見てみて!!

レガシス

レガシス（lega-shizu）は、静岡県の文化財に関する情報を発信するポータルサイトで英語の「レガシー（legacy=遺産・財産・受け継いだもの）」と、静岡県の「シズ」を組み合わせた愛称です。

県内文化財を題材とした観光モデルコースや、文化財周辺のおみやげどころなどの紹介ページや、3Dのデジタル技術で文化財の魅力を知ってもらうためのコンテンツ「LEGA-SHIZU×3D」が開設されています。



←HPで写真をクリックすると回転できます。仏像の背中や、下から見るのが人気だそうです。

しずおか遺産

県内の魅力的な歴史文化資源を県内外の多くの人に知ってもらい、現地を訪れていただくために、令和4年度に新たに「日本遺産」の県内版として「しずおか遺産」認定制度を立ち上げました。

- これまで5件の認定があり、新たに
- ▶富士山の清流が織り成した産業革命 小山町、富士宮市
- ▶田沼街道とまぼろしの城 牧之原市、藤枝市、焼津市、吉田
- が認定されました。



しずおか遺産の概要

概	県内各地の有形・無形の文化財を結びつけたストーリーを募集し、魅力的なストーリーを「しずおか遺産」として認定する。
申	【申請者】市町（代表市町）
請	【要件】複数の市町が連携すること
認	【審査】有識者で構成する認定審査会
定	【基準】ストーリー性、歴史文化資源の活用可能性

浜松市は、磐田市や湖西市等、7市1町で「秋葉信仰と街道」で登録されています！
↑上のQRコードからしずおか遺産も見ることができます！

ダイバーシティ勉強会

（やさしい日本語勉強会）

順天堂大学保健看護の「やさしい日本語部」に勉強会を開催していただきました。

やさしい日本語ってなんでしょう？
普段使っている日本語を、外国人、高齢者、子どもなど、相手に伝わりやすいよう、簡単にわかりやすくした日本語です。

例：こちらにおかけください
→ここに すわります

国立国語研究所が行った調査では、在住外国人のうち62.6%が「母語以外で分かる言語」を「日本語」と答えています。
こうした結果に着目し、医療現場で広まっていけば、症状を伝えやすい、相談がしやすいなど多くの方が住みやすくなると考え同好会を経てやさしい日本語部を設立、活動されています。



防災勉強会

～手のひら2つ分と両手広げて2人分～

常葉大学社会環境学部の小村隆史先生に勉強会を開催していただきました。小村先生は静岡県総合計画審議会に委員として参加しています。

「手のひら2つ分と両手広げて2人分」とは、小村先生流の南海トラフ地震の全体状況の縮尺サイズです。

手のひらを2つ並べた大きさを能登半島だとすると、両手を広げた2人分が南海トラフの被害と想定されるということです。

災害の被害が能登半島より少なかったとしても範囲がそれだけ広いため、支援に入ることのできる自治体が少なく、避難生活が長期化することが想定されます。こうしたことを踏まえ見直しをたてる必要性を感じています。

